

5/10
5/10

全国で「9の日」行動

憲法共同センターは9日、憲法を守り戦争法(安保法制)を廃止させようと呼びかける

「9の日」行動を、全国各地で取り組みました。東京では、憲法東京共同センターとともに池袋駅前で行動しました。39人が参加。「憲法違反の法律を廃止させよう」と呼びか

け、同法廃止の「2000万署名」78人分が集まりました。

各団体の代表が次々とマイクを握り訴えます。全労連の長尾ゆり副議長は「全国で1200万を超える人が署名しました。国民のおよそ1割です。戦争反対の思いを、ぜひ署名に託してください」

と語ります。

署名に応じた青梅市に住む近藤正義さん(72)は「若い人が戦争に巻き込まれることになる。絶対にダメ」と話します。「安倍政権はそこまで強くないと思っている。次の選挙で政治の流れを変えたいね」と語りました。「今の国会は、私たちの声が届いていない」と、豊島区の女性(60)

が参加者と対話していました。「若い人たちが声をあげているのをニュースで見ました。すごく良いことだと思う。次の選挙では、戦争に反対して国民目線で政治をする政治家を応援したい」

日本共産党の梅村さえこ衆院議員が参加し「市民と野党の共同の力で、戦争法を廃止し、選挙で自公を少数派に追い込みましょう」と、署名への協力を呼びかけました。



署名を呼びかける参加者＝9日、東京都豊島区

戦争反対の思いこの署名に